

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

【児童発達支援】

公表：令和4年2月17日

事業所名：児童発達支援ハウスかるがも

保護者等数（児童数）

回収数 20

割合

100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1			ちょうど良い人数だと思う。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1			子どものことをよく考慮されていて安心してきている。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 i になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20				いつもきれいに清掃されていて気持ちいい。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	20					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	1		1		支援計画についてより丁寧に保護者へ伝えていく。
	8 活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	19	1			毎回活動内容を変えてくれている。季節感があり良い。短時間の活動でも製作等の完成度が高く子の満足度も高い。いつも工夫されており、よく考慮されていてとても良い。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	3	2	5	保育園とも連携が取れていて伝えて下さり助かっている。	コロナの影響で思うような活動ができなかったのも、今後も感染対策を徹底しながら配慮していく。
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	19			1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング iv 等）が行われているか	16	2		2		コロナの影響で思うような活動ができなかったのも、今後も感染対策を徹底しながら配慮していく。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19	1			母子通所がないと、こちらの状況は中々伝える機会がない。連携が取れていて良い。	今後も、利用者と保護者に寄り添いながら丁寧な連携を行う。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19			1	保育園での様子も教えて頂けて安心感もある。もう少し先生方と話せる機会、時間があればもっと有難いと思う。面談などもして下さり助かっている。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	7	1	2	以前は保護者で集まる機会があったがコロナの影響もあり集まる機会はなかった。家庭での子どもとの接し方、親としての向き合い方の勉強会等があれば嬉しい。	コロナの影響で思うような活動ができなかったのも、今後も感染対策を徹底しながら配慮していく。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	1			困っている事を聞いて下さる場を作って頂きありがたく思っている。	
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20				良く配慮されている。		
18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	1					
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	20						

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11	3	2	4	訓練のある日に当たったことがないので分かりません。避難訓練をして頂いたり良く配慮されていて良い。	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	4	2	4		月に一度の避難訓練を行っている（地震・火災・風水害）保護者へも協力を頂きながら今後も徹底した訓練を行う。また周知していく。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	18	2			とても楽しみにしている。楽しく通所できている。	
	23 事業所の支援に満足しているか	18	2			工夫されていてとても良い。	

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和4年2月17日

事業所名: 児童発達支援ハウスかるがも

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		利用者の発達状況や情緒に合わせてスペース確保を行っている。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		活動内容に合わせた環境を作っており、子ども達も視覚的に理解しやすくなっている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		安全性と衛生面を徹底して快適に過ごせるようにしている。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		職員全員で、毎回の打合せ・振り返りの時間をしっかりと設けている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意見や評価を受け止め、今後の運営に反映してしていく。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		虐待、身体拘束防止研修	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		アセスメントを行い、職員間で情報共有している。また、個人情報の取り扱いを徹底している。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメントツールを生かして保護者と一緒に現段階の利用者の発達を確認している。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		計画書を元に丁寧な支援を心掛けている。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		活動前に保護者にねらいを伝えて活動の意義を理解してもらっている。	今後も、利用者の発達に合わせて適切なプログラムになるように工夫・配慮していく。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		活動のねらいや配慮事項を共有しながら連携を図るようにしている。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		振り返りを通して、全体で課題を明確にして次の活動に生かすようにしている。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		積極的に取り組んでいる。また、母子通園の日には、母親との会話を大切にしている。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域と連携を図りながら開かれた事業運営に努めていきたい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		地震・火災・風水害を想定して月に一度、必ず行っている。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		細やかに対応している。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○		身体拘束が必要な対象者は在籍していないが、職員間で身体拘束についての研修を行い権利擁護についても深く理解している。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。